

令和元年 8 月 9 日

県立十日町病院地域医療連携室 様
県立松代病院地域連携室 様
津南病院地域連携室 様
NPO 法人ほほえみ代表(保坂) 様
NPO 法人十いろ代表 (高橋) 様

つまり医療介護連携センター
センター長 上村 斉

令和元年度第 1 回 病診連携及び病病連携部会のご案内

日ごろ、十日町市中魚沼郡医師会及びつまり在宅医療介護連携センター事業にご協力いただきありがとうございます。

さて今年度第 1 回の病診連携及び病病連携部会を下記のとおり行います。

今回は「入退院時の多職種連携について、先進地の実情を知ること、妻有地域の課題が整理できる。」を目的に、鶴岡市のみどりまち文庫の瀬尾さんのミニ講話と意見交換会を予定しております。1 時間と短い時間ではありますが是非参加ください。

ご多忙のところ恐縮ですが、別紙にて申し込みをお願い申し上げます。

記

1 日 時 令和元年 8 月 29 日(木)18:30~19:30

2 会 場 十日町市中魚沼郡医師会会議室

3 内 容

テーマ: 「多種多様な連携とは」

講 師: 瀬尾利加子 氏 (株式会社 瀬尾医療連携事務所)

参加者: 県立十日町病院地域医療連携室・県立松代病院地域連携室・津南病院
地域連携室・NPO 法人ほほえみ代表・NPO 法人十いろ代表

十日町病院: 吉嶺院長 ほか

医師会: 山口義文会長・富田浩副会長・上村センター長

事務局 4 人 計約 20 人

4 その他 別紙にて、8 月 23 日(金)までに医師会へ F A X を下さい。

つまり医療介護連携センター

担当 庭野・波形

電 話 025 (752) 3606

F A X 025 (750) 1422

A vertical bar on the left side of the page with a gradient from dark green at the top to orange at the bottom.

医療・多職種・社会連携を
サポートします

株式会社 瀬尾医療連携事務所

多種多様な“連携”をサポート

少子高齢化から起きる数多くの課題。
暮らしのサポート資源が充実した社会をつくるためには、
医療機関同士の医療連携、介護を含む多職種連携に加え、
企業・NPO・住民自治組織なども巻き込む異業種・社会連携が必要です。
株式会社瀬尾医療連携事務所は、
社会に必要な連携づくり・課題解決に向けた仕組み作りに取り組んでいます。

皆様の目的に合わせた連携構築のお手伝い

地域医療・多職種連携推進のための
研修プログラムデザインサポート

地域それぞれの現状にあった連携づくりが必要な時代です。
厚生労働省がすすめる在宅医療・介護連携事業の8つの項目のうち
(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討、
(カ)医療・介護関係者の研修を得意としております。



- 1 研修講師・ワークショップ・ファシリテーション・グループワークの司会進行
- 2 研修プログラムデザイン
- 3 地域医療・多職種連携の現状調査・コンサルティング

取引企業 (一例)
新潟大学大学院医歯学総合研究科新潟地域医療学講座
魚沼圏域地域医療連携実務者連絡会
株式会社バイタルネット
姫路市医師会姫路市医療・介護連携支援センター
香川県歯科医師会
東北電力 他

地域と医療をつなぐ拠点 連携コワーキングスペースみどりまち文庫事業

ヘルスケアとまちづくりに特化した会員制のコワーキングスペースです。
医療者と非医療者の会員同士のコレボレーションによる
様々なプロジェクトが動き出しています。

- ・ 連携理論塾
- ・ スキルをみがく地域医療連携ゼミナール
- ・ みどりまち文庫プレゼンテーション塾
- ・ よくわかる介護教室
- ・ 薬局窓口の栄養指導に活かせる体験研究会
- ・ やまこみゅカフェ
- ・ 健康カフェ ～季節のスムージー～
- ・ 歌って元気プロジェクト
- ・ 自治会健康プロジェクト
- ・ 会員部活動(メディア部、コミュニケーション部、紅茶部、日本酒部) 等20種類以上



会員の職業・勤務先例 医師、薬剤師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、社会福祉士、相談支援専門員、製薬会社MR、医薬品卸営業、福祉用具貸与会社経営者、福祉住環境整備経営者、介護士、税理士、銀行員、鍼灸あん摩マッサージ師、整体師、セラピスト、音楽家、ボディビルジム経営、製造業、工学研究者、県・市職員、大学教員、温泉旅館業、コンピューターソフト開発、WEB marketer、NPO等

あなたのオモイをカタチにするお手伝い 対面・テレビ電話による個別コンサルティング事業

個人的なセミナーの実施や、
プロジェクトの立ち上げ等をお考えの方へ、
2000回以上の開催支援経験がある弊社が
サポートをいたします。

サポート基本内容

- 1 個別にオモイをじっくりお聞きします
- 2 実施に必要なコト・モノ・ヒトを洗い出し、整理
- 3 オモイをカタチにする方法をご提示



MIDORIMACHI Lab.でセミナー動画を配信 オンラインサロン・物販・ネットショップ事業

弊社で実施するセミナーに「参加したいけれど遠くに行くことができない」
「日程が調整できず参加できなかった」という方にも学習機会を提供しています。

URL <https://midolab.thebase.in/>



代表取締役
瀬尾 利加子

山形県鶴岡市生まれ	
2006年4月～	庄内地域医療連携の会 世話人・事務局長
2007年度～2012年度	南庄内緩和ケア推進協議会地域連携ワーキンググループメンバー
2007年度～2009年度	厚生労働科学研究費補助金 第3次対がん総合戦略研究事業 「緩和ケアプログラムによる地域介入研究」地域連携グループ
2008年4月～2015年	全国連携室ネットワーク連絡会 鶴岡事務局
2009年	東北7県医療連携実務者協議会 代表世話人
2013年度～2014年度	南庄内緩和ケア推進協議会地域医療連携WGリーダー
2015年5月	特定非営利活動法人全国連携実務者ネットワーク理事
8月	連携コワーキングスペースみどりまち文庫開設
9月～	(株)瀬尾医療連携事務所設立 代表取締役
2018年2月～	第2次鶴岡市総合計画審議会企画専門委員会委員
5月～	鶴岡食材を使った嚙下食を考える研究会代表

会社概要	商号	株式会社 瀬尾医療連携事務所
	資本金	1,000,000円
	設立日	2017年9月4日

株式会社 瀬尾医療連携事務所

〒997-0034 山形県鶴岡市本町1-7-45 まちづくりスタジオ鶴岡Dada3F
TEL 0235-25-6567
MOBILE 080-3144-7527
E-MAIL info@seojimusho.com
WEB <http://www.seojimusho.com>
 fb.me/seojimusho

位置図

